

2022 年度 第 5 回常任理事会：議事録

日 時：2023 年 3 月 11 日（土）

14 時 30 分～17 時 00 分

場 所：オンライン会議（Zoom 利用）および立正
大学 8 号館社会心理調査実習室

出席者：古屋健（理事長），田中真介（副理事長），
上瀬由美子，軽部幸浩，川本利恵子，
木村友昭，桐生正幸，小林剛史，
田中堅一郎，谷口淳一（以上，常任理事）
来田宣幸（第 88 回大会委員長），高石光一
（第 89 回大会委員長）

事務局：軽部幸浩（事務局長），時田学，山田順子
（以上，幹事）
（敬称略，五十音順）

I 報告事項

1. 理事長挨拶（古屋健理事長）

- ・理事長より，オンライン会議の開催について
常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられ
た。

2. 各委員会報告

1) 機関誌編集委員会（上瀬由美子委員長）

- ・2023 年 3 月出版予定の機関誌『応用心理
学研究』第 48 巻 3 号について，2 月末時
点で原著 1 本，資料 3 本，短報 2 本の掲
載が決まっていること，ならびに公開シ
ンポジウムの記録 1 本が掲載予定である
ことが説明された。
- ・2022 年 2 月 26 日現在，2021 年 4 月から
2023 年 2 月までの投稿数は原著 32 本，
資料 12 本，短報 19 本の合計 63 本であっ
た。
- ・2021 年 4 月以降の審査状況は，採択論文
数 39 本，不採択論文数 20 本，取り下げ
論文数 13 本であり，現在審査中の論文数
は 8 本であり，採択率は 54.2% であった。

2) 企画委員会（桐生正幸委員長）

- ・2022 年第 88 回大会において，「学会研修
会」が実施されたことが報告された。
- ・公開シンポジウム『いわゆる「あおり運

転」について考える！』が 11 月 19 日
（土）に開催されたことが報告された。

3) 広報委員会（谷口淳一委員長）

- ・『応用心理学のクロスロード』第 15 号に
ついて，応用心理学研究第 1 号に同封し
て発送予定であることが報告された。

4) 「応用心理士」認定審査委員会（小林剛史委 員長）

- ・応用心理士認定申請者について，2022 年
度後期において 3 名の申請があり，委員
会において全員の認定が承認されたこと
が報告された。
- ・2022 年度応用心理士認定申請者数は，合
計 7 名であった。

5) 国際交流委員会

- ・特になし。

6) 学会賞選考委員会（優秀大会発表賞を含む） （木村友昭委員長）

- ・2022 年度の委員会活動について報告がな
された。

7) 学会活性化委員会（田中堅一郎委員長）

- ・若手研究者奨励賞候補者の推薦について
報告がなされた。
- ・応用心理士の上級資格（「上級応用心理士
（仮称）」）について方針が確認された。
- ・「応用心理士」等の商標登録について提言
がなされた。

8) 齊藤勇記念出版賞選考委員会（代読：軽部 幸浩事務局長）

- ・2021 年度齊藤勇記念出版賞受賞について
報告された。
- ・2022 年度齊藤勇記念出版賞について，現
時点では，2 件の推薦が届いてきている
ことが報告された。

9) 倫理委員会（田中真介委員長）

- ・倫理委員会の新体制ならびに 2022 年度
の活動について報告がなされた。

10) 学会史編纂委員会（古屋健委員長）

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大継
続のため名誉会員へのインタビューが延
期されたことが説明された。

3. 心理学検定について（小林剛史委員長）
 - ・第16回心理学検定が2023年2月21日～3月31日に実施されることが報告された。
 - ・第17回から、団体受験の申請を20名から10名とすることが報告された。
 - ・第16回から特1級の申請は不要であることが報告された。なお第15回以前の合格者については申請が必要であることが説明された。
4. 日本心理学諸学会連合について（古屋健理事長）
 - ・COI（利益相反）規程に関する情報提供について、日本応用心理学会として情報提供の準備は整っていることが報告された。
 - ・日本応用心理学会認定「応用心理士」の商標登録については、事務局預かりとすることが説明された。
5. 第88回大会について（来田宣幸委員長）
 - ・第88回大会論文集について報告された。
6. 第89回大会について（高石光一委員長）
 - ・2023年8月26日・27日に開催予定であると報告された。なお、前日の25日には理事会の開催もあわせて報告された。
7. 委員会活動費の報告と返却について（軽部幸浩事務局長）
 - ・各委員会活動費の残金返却と領収書について説明された。
8. その他
 - ・特になし

II 審議事項

1. 2022年度若手会員研究奨励賞の選考に関する件（田中堅一郎委員長）
 - ・2022年度若手会員研究奨励賞候補者について報告がなされ、承認された。
2. 『応用心理学研究』執筆要領一部改正の件（上瀬由美子委員長）
 - ・『応用心理学研究』執筆要領の一部改正について説明され、承認された。
3. 日本応用心理学会学会賞規程一部改正の件（木村友昭委員長）
 - ・日本応用心理学会学会賞規程の一部改正について説明され、承認された。なお改正後の

規程は、第89回大会総会にて審議し、承認された場合は令和6（2024）年度から施行となることが説明された。

4. 「内閣府『日本学術会議の在り方についての方針』（令和4年12月6日）について再考を求めます」の件（古屋健理事長）
 - ・「内閣府『日本学術会議の在り方についての方針』（令和4年12月6日）について再考を求めます」の件について、理事会での審議を得た上で学会として賛同声明を出す提案がなされ、承認された。
5. 会員移動に関する件（軽部幸浩事務局長）
 - ・2022年度末の会員移動について報告された。
6. その他
 - ・特になし。

※次回の常任理事会は、2023年5月27日（土）に、立正大学心理学研究所（11号館10階）において開催予定である（オンライン参加可）。

以上

会員異動

（2023年2月1日～2023年5月15日の異動）

入会者

青木 滉一郎	青木 惣一	青野 也寸志
井川 純一	石井 秀宗	磯上 詩織
板垣 文彦	小野村 樹美	木内 敬太
近藤 三由希	権野 めぐみ	戴 伸峰
田中 彩代	新田 直哉	福井 義和
古矢 香里	堀 孝司	松岡 弘樹
望月 哲也	柳瀬 真紀	

（以上、敬称略）

退会者（希望退会）

赤羽 由美	阿見 馨	荒木 晴海
飯田 敏晴	池田 和嘉子	石館 美弥子
稲葉 緑	今津屋 太一	浦野 理香
大穂 園井	大谷 則子	岡田 龍司
岡林 由香	伍井 和夫	小柳 みな子
近内 晶子	関 陽子	蘇 心寧
高橋 綾子	谷本 英彰	内藤 美智子
中村 忠生	野栗 立成	蜂屋 真
原 健之	松尾 睦	松木 祐馬

矢野 裕之	矢羽々 紗枝	山内 さつき	小原 敏郎	蒲倉 聡	上地 玲子
山上 寛子	山崎 梨花子	山中 亮	小枝 久美子	坂牧 孝規	佐々木 妙子
渡邊 文春			佐藤 秋子	竹内 由則	中島 寛文
		(以上, 敬称略)	藤井 博英	藤江 学	宮前 光宏
			森下 正修	盛永 政和	山下 雅子
退会者 (会員資格喪失)					(以上, 敬称略)

幅広い心理学の知識を測定する、学術団体が直接行っている信頼できる検定です。

一般社団法人 日本心理学諸学会連合 認定

心理学検定

受験資格

学歴・年齢問わず受験を希望する全ての方に受験資格があります。

出題科目

心理学の10科目を出題します。科目は2領域に分類され、1科目あたり20問出題します。

A領域【原理・研究法・歴史】【学習・認知・知覚】【発達・教育】【社会・感情・性格】【臨床・障害】

B領域【神経・生理】【統計・測定・評価】【産業・組織】【健康・福祉】【犯罪・非行】

出題方式・試験時間

多肢選択方式で出題します。試験時間はA領域/B領域ともに100分間です。

試験方式

コンピューターを使用して試験を行うCBT方式で実施します。試験期間中、全国47都道府県にある試験会場からご都合の良い試験会場・日時を選ぶことができます。

資格認定

合格科目数に応じて、「特1級」「1級」「2級」の三種の級を認定します。

特1級 A領域5科目・B領域5科目 全10科目の合格者

2級 A領域2科目を含む合計3科目以上の合格者

1級 A領域4科目を含む合計6科目以上の合格者

合格科目有効制度

各科目の合格は、一定期間「合格」として認められます。一回の受験で資格認定基準を満たす必要はなく、複数回受験することで、より上位の級へ段階的に挑戦することができます。

受験料

受験領域	一般	団体※2
A領域	¥7,700	¥6,600
B領域	¥7,700	¥6,600
A・B領域※1	¥12,100	¥9,900

※1 A・B領域セット割引を適用した金額です。

※2 代表者による団体申込と10名以上の受験申込で適用されます。



一問一答形式の問題集！

公式問題集&基本キーワードも発売中！

心理学を極める人も。
心理学を始める人も。

受験申込・受験予約方法

A領域／B領域 個別申込

受験予約サイトで試験会場・日時の予約
(コンビニ/Pay-easy/クレジットカード払い)

予約した試験会場・日時で試験実施

A・B領域 セット割引

心理学検定ホームページより
A・B領域セット割引の申込

受験料を指定口座へ振込
(受検チケット入手)

受験予約サイトで試験会場・日時の予約
(受検チケット払い)

予約した試験会場・日時で試験実施

※団体の方は、団体代表者からの案内に基づいて受験申込・受験予約を行ってください。

お問い合わせ

心理学検定局 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-901
E-mail: info@jupaken.jp Fax: 03-3830-0303

お申し込みはこちら。今すぐ詳細を確認！

<https://jupaken.jp/>

